

一般社団法人 おおさき青年会議所

2023 年度 まちづくり委員会基本方針

まちづくり委員会 委員長 小山尚生

1. 基本方針

おおさき青年会議所は明るい豊かな社会を目指し、おおさきの未来のあるべき姿を描き、この地域で運動を展開してきました。おおさきには世界農業遺産に登録された豊かな大崎耕土があり、その実りを活かした食が豊富であるとともに、鳴子温泉郷や紅葉名所の鳴子峡をはじめとする多数の観光資源が存在する、各種の交通網が整えられた魅力多い地域です。おおさきに住み暮らす私たちの心には、おおさきの四季折々の美しい景色とともに、お祭りや花火大会などの歴史ある多くの行事が原風景として残っています。しかし、市民意識調査の結果を見ると、地域に魅力がないと感じている住民の声が多く見受けられることから、この状況を打開し、改善するためのきっかけが必要です。

まずは、おおさきのより良いまちづくりの基礎を築くために、会員に向けておおさきの内外から見た魅力やまちづくりの事例を学ぶ事業を実施するとともに、我々の描いたおおさきのビジョンを共有することで、会員一人ひとりがおおさきの魅力を再認識することができ、多角的視点で地域を考えることができるようになり、会員自身がおおさきにこれまでよりも誇りを持つことができます。そして、おおさきに愛着を持つ人を増やすために、我々の描いた未来へのビジョンやおおさきの魅力を力強く発信することで、おおさきの住民が地域の魅力を再発見することができ、地域住民が未来を思い描くきっかけとなり、より良い未来のまちづくりの一助となります。

まちづくりは「ひとづくり」であり、おおさきの魅力を理解し、おおさきに愛着をもった人づくりが今こそ必要です。おおさき青年会議所の運動・活動を通じて、会員一人ひとりが胸を張っておおさきの魅力を発信できる人財となるとともに、おおさきの住民が自分たちの地域の魅力を自覚し、地域に根差すことにつなげます。おおさきの住民とともに、これまでの歴史と魅力に更なる活力を加え、より良い未来のまちづくりへ新たな一歩を踏み出します。

2. 事業計画

(1) おおさきの魅力を再認識する事業の実施

【目的】

おおさきのより良いまちづくりの基礎を築く

【手段・方法】

おおさきの内外から見た魅力やまちづくりの事例を学ぶ事業を実施し、おおさきのビジョンを共有する

(2) おおさきの魅力を発信する事業の実施

【目的】

おおさきに愛着を持つ人を増やす

【手段・方法】

おおさきの住民へ向けて地域の魅力、おおさきのビジョンを発信する

(3) 例会主管（5月、10月）

【目的】

① おおさきのより良いまちづくりの基礎を築く

② おおさきに愛着を持つ人を増やす

【手段・方法】

① おおさきの内外から見た魅力やまちづくりの事例を学ぶ事業を実施し、おおさきのビジョンを共有する

② おおさきの住民へ向け地域の魅力、おおさきのビジョンを発信する。